

**令和元年 11 月 26 日**  
**第 4 回 湯沢町総合戦略推進会議 要旨**

1. 座長挨拶（鷺見座長）

答申案を町長に提出する、実質最後の推進会議になる。本日も皆さまから様々なご意見を賜りたいと思っている。本日もよろしくお願い申し上げます。

2. 説明

(1) 湯沢町の子育て支援体制について 資料 1（富沢課長）

(質疑等)

■樋口委員

湯沢町の子育て支援は、非常に充実しており良い取組だと思っている。住んでいる地域などを理由にあまり参加できない方が一定数いる中、イベントや親子教室の案内をまめにしてくれるので、参加しやすくありがたいと感じている。

■劔持委員

施設内には、おもちゃもたくさんあり、遊び場としても有意義だと思っている。また、私のような世代が孫の面倒を見るときも利用できる所以で活用の幅は広いと感じている。

■事務局 富沢課長

警察などとも連携して、虐待・ネグレクト対策も総合子育て支援センターが事務局を担っており、湯沢町の自治体規模だからこそできる特有の取組になっている。

■鷺見座長

他の自治体では、子育て支援の事務局が分散しており、連携や調整がしづら  
い中、湯沢町では、そういった連携がよくできているということだと思ふ。

## (2) 湯沢町総合戦略答申案について 資料 2

(質疑等)

### 【基本目標 1】

#### ■林副座長

国税庁の HP によれば、起業後、5 年以内に約 8 割が廃業している。起業の支援も重要だが、起業後の経営安定化に対する支援も検討していかないといけないと考える。

#### ■鷺見座長

起業支援補助金のフォローアップはどのように行っているか？

#### ■事務局 笛田主任

事業報告書を提出していただいたのち、面談やアドバイスを商工会とともに行っている。希望すれば町の負担で中小企業診断士への相談も用意している。

#### ■事務局 高橋部長

起業後のフォローアップについては議会からも質問がある。起業後もフォローの旨の記述を答申案に加えてもいいと考える。

### 【基本目標 2】

#### ■林副座長

外国人労働者は非常に増えている。商工会で英語教室を 10 年くらいしているが、今年から中国語の教室も開いたところ 20 人くらいの参加があった。やはりそれだけ需要があり、外国人の観光客や労働者が増えているということだと思う。

#### ■鷺見座長

外国人から少し離れるが、インターンシップの KPI について、大学生の町内企業への就職数なのか、高校生も含めるのかどういうイメージで設定したのか伺いたい。高校生のインターンシップは進学の際として行うもので直接就職するというものとは少し異なると思う。

■事務局 笛田主任

もちろん大学生の就職は KPI のメインになるが、高校生も含めている。就職していただくことに越したことはないが、企業の若者の受け入れ体制の整備の促進や、湯沢町の企業や仕事内容を高校生に知っていただき、将来的に就職するということも想定している。

■鷺見座長

何か目に見えて、活動がわかる KPI を設定したほうがいいと考える。

■腰越委員

当施設にインターンシップに来た学生は、こういった仕事があるという社会勉強のために来ていた。それは悪いことではないので、社会保障のような制度として考えればいいのではないか？

■鷺見座長

参加者数や参加企業を増やすという目標の方が、分かりやすくいいのではないか？

■鈴木委員

確かに、インターンシップ後のことなどは追跡できないので、その後就職したかどうかもわからない。

■鷺見座長

では、KPI は修正するという事で事務局は対応していただきたい。その指標の例として「くるみん」や「ハッピー・パートナー企業」の認定企業数を増やすということを KPI に設定することを検討していただきたい。

【基本目標 3】

■林副座長

移住支援施策について、固定資産税のキャッシュバックではなく、もっと分かりやすい支援内容にするという話はどうなったか？

■事務局 富沢課長

検討したいと思う。

## 【基本目標 4】

### ■林副座長

不妊治療について現在町が行っている支援はどういったものか？

### ■事務局 富沢課長

体外受精、顕微授精でしか妊娠が見込めない方を対象に一回上限 10 万円を年 2 回までという支援を行っている。

### ■林副座長

現在は、体外受精の件数が増えている。最近の医療の方法ではそれでは全然足りないと思うので、一度実情だけでも調べたほうが良いと考える。

また、湯沢町ではそれらの治療ができる病院がないので、通院する際の交通費も発生する。その支援も併せて検討していくと良いのではないかな？

### ■鷺見座長

7p の KPI について、アンケートの回収率が思ったよりも低かったので、もう少し具体的で偏りのない数値を指標に置きたいと思う。例えば、年間の婚姻件数などなら、目的に沿っていて妥当であると考えている。

また、子ども数の差について、長野県小布施町では、3 子以上いる世帯数を KPI に設定していた。それに倣い、2～3 子の子がいる世帯といった KPI に設定すれば毎年正確なデータが取れる。

### ■林副座長

一人生まれれば 100 万、二人目 200 万、三人目 300 万のお祝い金を支給するというところを行っている自治体があるのではないかな？

### ■事務局 高橋部長

現在、10 万円ではあるが、「すくすく子育て応援金」を支給している。支給してすぐに転出してしまうということと、そのお金が子どものために使われているのかどうかという点が懸念されている。

### ■樋口委員

湯沢町の子育て支援の手厚いことは間違いないのに、それを知らない方が多いと感じている。もう少し周知をする意味でも、連携して様々な支援を行って

いるという旨を記載してもいいのではないか？

#### 【基本目標 5】

##### ■鷺見座長

日本人と外国人の割り振りがまだできていないと思うので、その点を確認してもらえればと思う。

#### 【基本目標 6】

##### ■林副座長

病院の統廃合についてどうなったか？

##### ■事務局 高橋部長

病床の形態を変え、経営の効率化を進めることを担当部局で検討を進めている。

(3) 湯沢町人口ビジョン更新案について 資料 3 (鷺見座長)

### 3. その他

##### ■事務局 富沢課長

- ・キッズルーム「雪ん子」オープニングセレモニーのご案内
- ・そば打ち体験交流会のご案内

今後のスケジュール

第 5 回 : 12 月 6 日 (金) 15 : 30

湯沢町役場 3 F 議会第 2 会議室